



多彩な弁当を前に意見交換、懐かしさを感じる味に思わず「おいしい」

九州大学の学生のお腹に直球 糸島のおいしさを弁当に詰めて

九州大学伊都キャンパスで、地域の食材と愛情を詰め込んだ弁当を提供してきた、農業女性「旬の会」。

NPO団体も加わり、パワーアップ。新鮮で安全なのはもちろん、多彩な糸島の味を九大学生に届けます。

試食会には市長も参加。参加した九大学生も、この弁当の大ファン。1個400円のお弁当を通じて、九大学生と地域の農業女性のつながりが深まります。

小・中学生と大学生に「愛情」を注ぎます

輝く糸島の農業女性



この取り組みに「子ども保護者も幸せですよ」と、感想を語る市長

学校給食を支える農業女性 井田原有機農業栽培研究会

学校給食に地域食材を提供して23年。学校や行政、関係団体と連携し、50品目以上の食材を納入。志摩地区の学校給食の地産地消率は60%を超えました。

3月に九州農政局長賞を受賞し、市長に報告。最初は8人で始まった活動ですが大きく成長しました。

課題は後継者の育成。この取り組みが今後も長く続くよう、新たなメンバーの参加を呼び掛けています。

CONTENTS

輝く糸島の農業女性	1	糸島市出前講座	20
糸島市議会だより	2	特設人権相談所を開設、長期総合計画策定	27
糸島のできごと、伊都祭2010開催	10	地産地消応援団、FP通信	23
「NHKのご自慢」開催	15	くらしの情報、いとしまTOPICS	18
糸島市ふるさと応援寄附、ばびるすだより	16	いとしま文化財情報、広告など	25
美術館だより	17		
公的年金から住民税の特別徴収が開始、後期高齢者医療制度の保険料改正	19		

■平成22年5月15日 福岡県糸島市発行 ☎092(323)1111
糸島市公式ホームページアドレス <http://www.city.itoshima.lg.jp>

▶「広報いとしま」メールマガジン配信中
防災行政無線電話番号 ☎(322)9229



QRコード



携帯向けQRコード

ここからは、多数の弥生土器と奈良から平安時代の須恵器・耳皿、鎌倉から戦国時代にかけての生活雑器や輸入された陶磁器などが出土しています。

陶磁器は中国製が大半ですが、当時は珍しい朝鮮半島製も含まれます。生活雑器は土師皿や下駄、しゃもじも出土し、当時の生活を垣間見ることができ、また土器に、茶で使う風炉も出土しており、茶をたしなんだ人物がいたことも想像されます。

「潤」の地名と「地頭」
「潤」の地名は12世紀から



今後の調査結果が待ちどほしい遺跡です

15世紀にかけて存続した「怡土庄」の遺称地名昔からの地名です。怡土庄には「地頭」が置かれました。前述の大溝も怡土庄とほぼ同時期に造営され、朝鮮半島製の陶磁器や風炉などの出土も考慮すると、地頭などの支配層の生活が想像できます。隣接する東風小学校所在地の字名である「潤地頭給」の由来をひもとくとヒントになるかもしれません。

いとしま文化財情報

vol.3

潤田・古屋敷遺跡の調査概要について
潤田・古屋敷遺跡からは、中世(鎌倉から戦国時代)の大溝や井戸、弥生時代の溝や住居跡などが発見されました。

前原公民館恒例展示会の開催

リユース子ども服

家で眠っている子ども服の提供をお願いします

前原公民館では「リユース子ども服」の展示会を開催します。使える「子ども服」が家に眠っていましたら、提供してください。

開催日 6月20日(日) 10時から15時まで
場所 前原公民館 3階ホール
問い合わせ 前原公民館 ☎(322)2481

サイズを明示していただければ助かります。

使わなくなった介護用品・福祉用品はありませんか?

買取・引き取りいたします!
出張お見積り無料!

※買取・引き取りは定例で行います。

お問い合わせ窓口
電話料無料の ☎0120-484-555

株式会社HSC 楽らく館 <http://www.rakurakukan.net>
糸島市高田2丁目19-1 (高田西交差点近く)

葬儀のご相談は ヘルコ会館 シティホール伊都

5月15日(土)オープン

年中無休24時間受付
☎092-330-7979
糸島市高田2丁目19-1 (高田西交差点近く)

糸島市議会だより

糸島市として初めてとなる糸島市議会議員選挙が2月14日(日)に行われ、即日開票の結果、新しい24人の議員が決まりました。
市議会では2月26日(金)に開催された臨時会(初議会)で、正・副議長や各委員会のメンバー等、議会の構成を決定しました。
また、3月定例会も開催されましたので、併せて掲載します。

初議会

議長に有田雄雄議員、副議長に吉村勝議員を選出

臨時会では、市長より糸島市初代市長としてあいさつが行われた後、正・副議長の選挙を行いました。

その結果、議長には有田雄雄議員、副議長には吉村勝議員がそれぞれ当選し、新しい正・副議長が決定しました。また、そのほか議席の指定や各委員会委員(議会運営、総務文教、市民福祉、建設産業)の選任を行いました。

新しい各委員会のメンバーと所管事項は次のとおりです。

議会運営委員会

所管事項

円滑な議会運営を期するため、議会の運営に関する事項、議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項、議長の間関する事項等について調査、研究を行います。

構成

委員長 井上 健作議員
副委員長 三嶋 俊成議員
委員 中村 隆光議員
委員 寺崎 強議員
委員 谷口 一成議員
委員 浦伊三次議員

総務文教常任委員会

所管事項

災害に対する防災計画や交通安全対策、市の10年間のまちづくりの方向を示す総合計画、



総務文教常任委員のみなさん

財政運営、財産管理、各種電算処理業務、監査事務、教育問題、青少年の健全育成、文化行政等について調査、研究を行います。

構成

委員長 谷口 一成議員
副委員長 井上 健作議員
委員 古村 勝議員

市民福祉常任委員会

所管事項

市民の戸籍事務、市税の収納、環境問題、高齢化社会における介護保険や高齢者福祉、児童福祉、国民健康保険の運営、年金事務、市民の健康増進、人権政策等について調査、研究を行います。

構成

委員長 中村 隆光議員
副委員長 吉丸 克彦議員
委員 有田 雄雄議員
委員 古川 忠正議員
委員 波多江 一正議員
委員 三嶋 俊成議員



市民福祉常任委員のみなさん

委員長 松月よし子議員
委員 徳安 達成議員

建設産業常任委員会



建設産業常任委員のみなさん

所管事項

市民生活に重要な役割を果たす道路整備の推進、商店街等の市街地整備、公営住宅の施設管理、公園整備の推進、市の基幹産業である農林水産業の振興や商工業の振興、農業集落排水事業の推進、市民生活には欠かせない水源の確保、下水道事業の推進等について調査、研究を行います。

構成

委員長 浦伊三次議員
副委員長 寺崎 強議員
委員 伊藤千代子議員
委員 笹栗 純夫議員

◎その他の付議事件

監査委員の選任(議会選出)
笹栗 純夫議員

また、3月定例会において、次の特別委員会設置に関する決議が可決され、設置されました。

行政改革及び行政評価に関する調査特別委員会

所管事項

市民の目線に立った効果的で効率的な行政運営を推進するため、行政組織および行政のあり方に関する調査、行政評価制度に関する調査を行います。

構成

委員長 堀田 勉議員
副委員長 黒田 公二議員
委員 黒田 公二議員
委員 古川 忠正議員
委員 江頭 晶子議員
委員 中嶋 正信議員
委員 小島 忠義議員
委員 中村 進議員
委員 松月よし子議員
委員 徳安 達成議員

賛否が分かれた案件

議案名	議員名(議席番号順)																							議決結果
	吉村勝	中村隆光	寺崎強	古川忠正	谷口一成	浦伊三次	井上健作	伊藤千代子	黒田公二	江頭晶子	中嶋正信	波多江一正	堀田勉	笹栗純夫	田原耕一	小島忠義	三嶋崇幸	中村進	松月よし子	徳安達成	委員	委員	委員	
教育委員会委員の任命について(菊池俊秀氏)	○	○	○	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
教育委員会委員の任命について(三嶋満氏)	○	○	○	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意

※有田雄雄議長は、議長職のため表決(賛成、反対の意思表示)権はありません。(表の見方)○は賛成の議員、●は賛成でない議員

全会一致の案件

議案名	議員名(議席番号順)																							議決結果
	吉村勝	中村隆光	寺崎強	古川忠正	谷口一成	浦伊三次	井上健作	伊藤千代子	黒田公二	江頭晶子	中嶋正信	波多江一正	堀田勉	笹栗純夫	田原耕一	小島忠義	三嶋崇幸	中村進	松月よし子	徳安達成	委員	委員	委員	
専決処分について(糸島市役所の位置を定める条例ほか190件)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致
専決処分について(町の区域の設定)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致
専決処分について(糸島市指定金融機関の指定)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致
専決処分について(指定管理者の指定)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致
専決処分について(福岡都市圏広域行政推進協議会への加入)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致
専決処分について(糸島市・福岡県介護保険広域連合 介護保険に関する事務の事務委託に関する規約の協議)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致
専決処分について(福岡都市圏の市町の図書館等を相互に他の市町の住民の貸出利用に供することに関する協議)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致
専決処分について(福岡都市圏の市町のスポーツ施設等を相互に他の市町の住民の利用に供することに関する協議)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致
専決処分について(福岡県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び福岡県市町村職員退職手当組合規約の一部変更に関する協議)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致
専決処分について(福岡県市町村消防団員等公務災害補償組合を組織する地方公共団体の数の減少)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致
専決処分について(福岡県後期高齢者医療広域連合を組織する地方公共団体の数の減少及び福岡県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更に関する協議)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致
教育委員会委員の任命について(田中三香子氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致
教育委員会委員の任命について(東田紀元氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致
教育委員会委員の任命について(仲西まゆみ氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致
固定資産評価審査委員会委員の選任について(田中久美氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致
固定資産評価審査委員会委員の選任について(持田福身氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致
固定資産評価審査委員会委員の選任について(早坂武志氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致
固定資産評価審査委員会委員の選任について(谷口正和氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致
固定資産評価審査委員会委員の選任について(波多江登代子氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致
糸島市副市長定数条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致
糸島市議会会議規則について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致
糸島市議会委員会条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致
糸島市議会事務局設置条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致

3月定例会

3/8↓3/29

条例議案質疑

3月定例会(3月8日～3月29日)に提案された条例議案に対する質疑について、要点を掲載します。

糸島市男女共同参画推進条例

(条例説明)本市の男女共同参画社会の形成に関する基本理念を定め、市、議会、市民及び事業者等の責務を明らかにするとともに、施策の基本事項を定め、男女共同参画社会の形成を総合的かつ計画的に推進することを目指す。

賛 榎 純夫
檜 和 正子

問 糸島市男女共同参画都市宣言式典を開催しないか。



答 各種委員登用率の男女間格差を改善するために、市としてどのような援助を考えているか。

答 現在、糸島市審議会等委員への女性の登用促進に関する

答 男女共同参画社会推進条例を可決していただいた後に、平成22年度に男女共同参画審議会を発足させ、基本計画・宣言等の審議の中で、式典についても検討をお願いしたい。

問 全国男女共同参画都市宣言都市サミット実施都市として登録しないか。

答 サミットの開催地選定は、宣言都市としての経過年数、これまでの開催地と地域バランス等を考慮して、内閣府において決定される。また、サミットは国との共催事業であり、国も厳しい財政状況である。動向を見ながら検討をしていきたい。

賛 三 嶋 栄幸
徳 安 達成

問 この条例を生かすために、どのような仕組みを考えているか。

答 行政の各分野において、さらに協働の取り組みを進めることにより、市民の共感

糸島市協働のまちづくり推進条例

る規程を設けた。この規程により、委員選任時の人権福祉部長への事前協議を義務付け、また、審議会等の女性委員の候補者に関する情報の収集および提供のため、糸島市女性人材バンクを設置した。

と理解を深めていきたい。具体的には、平成22年度中にアクションプランを策定し、校区まちづくりや地域見守りネットワークの整備などの事業に取り組みたい。

問 市長マニフェストにある「糸島市まちづくり基本条例」との関係は。

答 この条例はまちづくりへの市民のかかわり方や参画促進を定めたもの。一方、市長マニフェストにある「糸島市まちづくり基本条例」は、糸島市の経営方針を定めた市の憲法というべきもの。まずは「糸島市協働のまちづくり推進条例」を制定し、市民参画の手続き等の基本スタンスを定めた上で、市民協働により「糸島市まちづくり基本条例」づくりを取り組んでいく。

あらゆる差別の撤廃をめざす人権擁護条例

(条例説明)あらゆる差別がなくし、市民一人ひとりの参加による人権尊重都市の

建設をめざし、もって明るく住みよい地域社会の実現に寄与することを目的として制定する。

賛 伊 藤 千代子
江 頭 晶子

問 深刻な人権上の問題として格差と貧困問題があるが、この条例の目的の中に記述がないのはなぜか。

答 経済的理由と、同和問題、高齢者、民族、外国人等々のいれな差別とは別のものである。この条例については、日本国憲法にある人種、信条、性別、社会的身分、または門地により差別されないという考えに基づき制定したいと考える。

問 施策を推進するために必要に応じて調査を行うとあるが、調査の内容と方法は、障がい者長期福祉計画、あるいは子ども課が所管している次世代育成関係等々、いろんな計画を今後策定していくが、それぞれの分野において推進計画を立案するときなどに、必要に応じて調査をしていきたいと考える。

賛否が分かれた案件

議 案 名	議員名(議席番号順)																							議決結果	
	吉村勝	中村隆光	寺崎強	古川忠正	谷口一成	浦伊三次	井上健作	伊藤千代子	檜和田正子	吉丸克彦	江頭晶子	笹栗純夫	堀田勉	波多江一正	中嶋正信	三嶋俊蔵	黒田公二	田原耕一	小島忠義	三嶋栄幸	中村進	松月よし子	徳安達成		
糸島市介護保険条例の一部を改正する条例について	○	○	○	●	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
平成22年度糸島市一般会計予算	○	○	○	●	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
平成22年度糸島市国民健康保険事業特別会計予算	○	○	○	●	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
平成22年度糸島市介護保険事業特別会計予算	○	○	○	●	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
平成22年度糸島市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	●	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
中央ルート建設の中止を求める請願	●	●	●	○	●	●	●	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●	○	○	○	●	●	○	不採択
福岡県副知事問題について徹底究明を求める意見書の提出について	●	●	●	○	●	●	●	○	○	○	○	○	●	○	○	○	●	●	○	○	○	●	●	○	否決

※有田継雄議長は、議長職のため表決(賛成、反対の意思表示)権はありません。(表の見方)○は賛成の議員、●は賛成でない議員

全会一致の案件(委員会に付託した案件および議員提出議案のみ掲載)

付託委員会	議 案 名	
	議 案 名	
総務文教 常任 委員会	糸島市長職務執行者の給与等に関する条例を廃止する条例について	
	糸島市表彰条例について	
	糸島市協働のまちづくり推進条例について	
	糸島市暴力団排除条例について	
	糸島市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び糸島市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	
市民福祉 常任 委員会	糸島市火災予防条例の一部を改正する条例について	
	糸島市男女共同参画社会推進条例について	
	糸島市地域活動支援センター条例について	
	あらゆる差別の撤廃をめざす人権擁護条例について	
	糸島市男女共同参画センター ラポール条例の一部を改正する条例について	
建設産業 常任 委員会	糸島市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	
	糸島市岐志観光休憩所条例について	
	糸島市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例について	
	糸島市準用河川占用料徴収条例の一部を改正する条例について	
	糸島市駐車場条例の一部を改正する条例について	
	糸島市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例について	
	糸島市水道事業給水条例の一部を改正する条例について	
予算特別 委員会	前原市土地開発公社定款の一部を変更する定款について	
	指定管理者の指定について	
	平成22年度糸島市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	
	平成22年度糸島市救急医療事業特別会計予算	
	平成22年度糸島市老人保健医療特別会計予算	
	平成22年度糸島市渡船事業特別会計予算	
	平成22年度糸島市二丈福祉財産区特別会計予算	
議員 提出の 議案	平成22年度糸島市二丈一貴山財産区特別会計予算	
	平成22年度糸島市水道事業会計予算	
	平成22年度糸島市下水道事業会計予算	
	糸島市農業委員会委員の推薦について	
	行財政改革及び行政評価に関する調査特別委員会設置に関する決議	
議員 提出の 議案	糸島市白糸地獄地区林地開発に関する決議	

予算特別委員会

3月定例会では、新年度(平成22年度)各種予算について、議員全員で構成する予算特別委員会(中村隆光委員長)を設置し集中審議を行い、全議案可決となりました。

ここでは、予算特別委員会の中で審議された議案の質疑についての一部を掲載します。

※今回審議された予算は、糸島市発足後、間もないため、骨格予算となっています。政策予算については、6月定例会で審議される予定です。

一般会計

歳入

平成21年度の旧1市2町の総額と比べて、市税が3.2%減取となっているが、具体的な内容について伺う。

(三嶋 俊蔵議員)

景気の低迷による個人市民税、法人市民税の収収減および、たばこの消費本数の減による市たばこ税の減を見込んでおり、この3税目の減が大きく、市税総額では約2億8千万円の減、3%程度の減収見込みとなる。

地方交付税

実質的な地方交付税について

て、制度の内容を伺う。

(三嶋 俊蔵議員)

地方交付税は、基準財政需要額から基準財政収入額を控除した額、つまり財源不足額を地方公共団体に対して交付するという制度。

平成13年度から、地方交付税と臨時財政対策債で財源不足を補う制度となっており、この合計額を実質的な地方交付税と呼んでいる。

歳出

総合計画策定事業費

総合計画審議会委員と地域審議会委員には、関連性があるのか。

(井上 健作議員)

総合計画審議会には、各種まちづくりについて、専門

的、経験的な見地から意見をいただきました。前原二丈、志摩の各地域審議会には、地域の実情、課題、特性、また地域間のバランスなど地域としてのまちづくりに対する意見を伺いたい。このような委員の役割から、それぞれの委員が重視することとはない。

男女共同参画社会推進事業費

相談業務が増えてきているようだが、女性相談員は何名で対応しているか。また、現状で相談員の数は足りているのか。

(江頭 晶子議員)

女性相談員は1名。相談件数は例年20件程度であった

国民健康保険事業

滞納繰越

この数年の滞納額はどのような状況か。また、滞納額の増減の傾向を伺う。

(徳安 達成議員)

国民健康保険は平成20年度8億1200万円である。また、この近年の滞納率は上がってきており、それに合わせて滞納額は下がってきている。

あることから、これらを踏まえ今後よく検討し現実的な解決を図っていきたいと考えている。

図書館管理運営費

図書館用図書に1000万円計上されているが、志摩、二丈からの利用増を想定しているか。また、志摩、二丈の図書館の予算措置については、どのように考えているか。

(波多江 一正議員)

今回の1000万円は、糸島市図書館の図書購入費として計上させていただいている。志摩、二丈の分については、この中には含まれていない。6月議会で志摩、二丈についても内容を示し、その時にある程度の予算についてもお願いをしていきたいと思う。



救急医療事業

感染性廃棄物収集手数料

この手数料は、どのように算定されているのか。

(松月 よし子議員)

糸島市休日、夜間急患センターで発生する注射針などの感染性廃棄物については、産業廃棄物処理業者と委託契約を締結し処理しており、手数料についてはその契約で取り決めた額である。



感染性廃棄物

その感染性廃棄物もクリーンセンターで焼却しているとのことだが、産業廃棄物も一般ごみと一緒に焼却できるのか。

(伊藤 千代子議員)

産業物の処理及び清掃に関する法律の規定により、一般廃棄物と産業廃棄物を同時に処理することができる。また現在、クリーンセンターでは、市内の医

が、今年は急増しており、相談の内容はDV3割、離婚2割程度である。今後の状況を踏まえ検討したい。

糸島ふるさとハローワーク事業費



充実して、利用しやすいになった糸島市ふるさとハローワーク

糸島市ふるさとハローワークの特徴と利点を伺う。また、糸島市近郊事業者の求人案内を出していく働きをしているか。

(笹栗 純夫議員)

現在はスペースが狭く、来られた方に迷惑をかけているが、今回利便性アップのため132㎡の事務所面積を確保、駐車場も20台分用意した。また、プライバシー保護のため個別相談室を設けている。糸島市近郊事業者の求人情報の提供は、今後、商工会と連携しながら積極的に行っていくきたい。

糸島ふるさと大使事業費

このふるさと大使を設けた目的は、またどのような方に大使を依頼しているのか。

(小島 忠義議員)

首都圏で活躍されている方に大使になっていただき、さまざまな知識、経験、人脈等を活かして、糸島地域のアピールをしていただいている。

今後、糸島市の情報を積極的に発信し、観光客の誘致、物産の販売あるいは企業誘致の実現につなげていく。

消防費

糸島消防本部の職員数

だが、市民の安全、生命、財産を守るには少ないのではないか。増員する予定はあるか。

(浦 伊三次議員)

定数問題は新市の最重要課題の一つである。それと同時に合併の財政計画、長期計画の中では、現行定数を維持していくという方針も



会計別当初予算

会計別	平成21年度予算額(平成22年1月～3月分)	平成22年度予算額
一般会計	168億1,240万円	288億9,426万円
住宅新築資金等貸付事業	5,158万円	2,780万円
救急医療事業	1億7,199万円	3億2,826万円
国民健康保険事業	47億1,897万円	114億 863万円
老人保健医療	1億5,652万円	1,722万円
介護保険事業	17億5,398万円	57億4,623万円
後期高齢者医療	3億6,701万円	9億2,422万円
渡船事業	4,186万円	5,874万円
二丈福吉財産区	567万円	72万円
二丈一貴山財産区	356万円	60万円
水道事業会計	10億2,721万円	16億4,223万円
下水道事業会計	29億7,305万円	25億2,246万円
合計	280億8,380万円	515億7,137万円

黒田 公二議員

松本市長の選挙公約

「マニフェスト」について伺う

問 4月から障がい者雇用コーディネーターを設置するが、設置する目的は。

答 障がい者の就労支援の強化を目的に平成22年度から配置する。就労希望者の状況把握、各事業所への橋渡し、職業訓練、施設等への入所相談などを行っていただく。

問 障がい者雇用コーディネーターの役割は。

答 企業と障がい者を取り持つ世話人。具体的には、企業への雇用依頼や手続きなどの支援、障がい者への相談対応と適性把握、障がい者雇用の啓発、雇用セミナー開催など。

問 元氣高齢者表彰制度に加えて、例えば「お元氣ポイント」のような介護保険料や、サービス利用料の負担を軽減するポイントシステムを導入する考えはないか。

答 今後、元氣高齢者表彰制度を模



討する中で、当該ポイントシステムを導入している近隣自治体の調査も含め、勉強したい。

問 市長の防災に対する基本的な考えを伺う。

答 防災対策の基本は、自助、共助、公助の3つであるといわれている。これらがうまく連携するための地域防災組織があれば、災害に強い地域づくりができると思う。

問 自主防災組織づくりの推進等による、地域防災力の強化に向けた取り組みについて、どのように考えるか。

答 モデル地区を定め、出前講座や防災士を迎えての研修等を行い、自主的な防災活動への参加を促し、自主防災の新たな組織づくりと既存組織の活動の推進を図りたい。

問 災害時における要援護者に対する支援対策を、糸島市ではどのように行っていくか。

答 糸島市災害時要援護者支援計画を早急に策定し、具体的な取り組みについては、旧前原市で行った取り組み方法を旧二丈町・志摩町でも継続して実施していきたい。

問 校区まちづくり等の地域分権を、今後どのように進めていくか。

答 市民が主体となり、校区の課題を把握し、将来像や夢を描き、みんなで事業に取り組んでいただく。愛郷者（郷土を愛する者）を増やして糸島市全体の発展につなげる。

三崎 栄幸議員

新市基本計画について

問 「新市基本計画」「市長マニフェスト」および「新市の総合計画」との関係性をどう位置付けているのか。

答 今後10年間のまちづくりの方向を示す「新市の総合計画」には、市民のみならずとの約束である「新市基本計画」「市長マニフェスト」を確実に盛り込み、実施に移していきたいと考えている。

問 「新市の総合計画」に入る前に、アンケートを取るなど意見を聞く必要があると思う。12月議会に提案するとすると、時間的に厳しいのではないか。

答 合併協議会において、新市の進むべき方向を示した「新市基本計画」が策定されており、この計画が住民のみならずのまちづくりに対する意思という認識のもと、大変厳しいスケジュールだが、12月議会への計画案上程を予定している。

市長マニフェストについて

問 マニフェストに掲げている「糸島市まちづくり基本条例」とは、どのようなものなのか。

答 10万人規模の糸島市が誕生したことを機会に新しいまちづくりの



ルール「糸島市まちづくり基本条例」が必要であると思っている。この条例は、市の憲法といえるもので、市の最上位の条例にしたいと考えている。

問 「市民税の1%相当額を使って、各校区のまちづくりを応援します」と明記されているが、この予算の活用方法を伺う。

答 予算は、校区の課題解決に必要な事業に活用してもらう。例えば、校区民相互の連帯意識の醸成のためのイベント開催、安全・安心の地域づくりのための要援護者の見回り活動、環境美化保全のための花や木の植栽などが考えられる。

問 「市民提案型まちづくり助成制度」および「まちづくりボランティア登録制度」とはどういうものなのか。

答 市民提案型まちづくり助成制度とは、団体やNPO法人にまちづくりの事業を提案、実施してもらうもの。まちづくりボランティア登録制度とは、分散するボランティア情報を一元化し、ボランティア人口を増やす取り組みである。

槍和田 正子議員

路線バスの充実について

問 支所間を結ぶコミュニティバス庁舎線の利用状況は。

答 1便当たり3人の利用目標を設定している。1月は199人、2月は239人で0.4ポイント上昇した。

問 支所間を結ぶだけでは「コミュニティバス」として十分ではないか。二丈の隅々まで走らせることを検討できないか。

答 路線バスの充実には、一部の地域に限らず糸島市全体の視点が必要。22年度中に「糸島市地域交通計画」を策定するため、この中で検討する。



二丈庁舎前バス停を出発するコミュニティバス

白糸地獄地区林地開発問題について

問 林地使用許可申請に対して不許可

小島 忠義議員

市長のマニフェストに関して、その実現方法を伺う

問 行財政改革をどのように進めたいと考えているか。

答 具体的な施策、数値目標については、平成22年度中に策定する「行財政改革大綱」と「行財政健全化計画」の中で明らかにさせていきたい。

問 4年間で50億円の歳出削減方法は、いかに。

答 引き続き人員の削減、投資的事業の重点化、民間委託の推進などをより徹底させて歳出削減の努力を続ける。新規削減策等は今後検討する。

問 外部評価導入の導入時期と、評価委員の構成はどのように考えるか。

答 透明性のある客観的な評価を行うために外部評価の効果と課題を十分に精査し、平成22年度中に運用方法を検討して、任期中に導入したい。

問 糸島市誕生を記念したイベントや、自治体のマスコットとなる「ゆるキャラ」を公募する考えはないか。

答 地域振興のために使用する「ゆるキャラ」の設置については、糸島市を象徴する花や木などの選定に合わせて、今後検討させていただく。糸島の強みである第1次産業や、良好な自然環境を生かすための具体的な方策はあるか。

糸島市図書館の充実について

問 二丈庁舎の図書館計画についての進捗状況を伺う。

答 支所機能、分庁機能を有している期間の図書館サービス、庁舎活用については、6月議会において、ある程度の内容をお話しできるものと思っている。

問 二丈、志摩に図書館をつくるというところで、二丈庁舎、志摩庁舎に置く図書館は、暫定的なものと理解しているのか。

答 まだ、図書館基本構想を作成していないので、それまでの期間については、暫定的な図書館を考えている。

問 グルメ観光のほか、農水産物を生かした特産品等のいわゆる第6次産業の振興に努めていきたい。



雲山から見た糸島半島。豊かな自然に恵まれて...

問 赤米を使った田んぼアートの会場で、コンサートやさまざまな体験コーナー、農水産物の直売等を行うイベントを開催してはどうか。

答 財源、開催場所および駐車場などの課題解決が必要である。今後、この事業に今までのかかわってこられた二丈赤米生産組合等と協議を進めていきたいと考えている。

問 糸島に2級河川の整備について、県に要望していただきたいが、どのように考えるか。

答 糸島管内の2級河川は16河川あり、21年度に8河川の浚渫工事を実施していた。今後土砂の堆積が著しい河川については、県に要望を行っていく。

吉丸 克彦議員

白糸地獄谷埋土
撤入埋めて立てについて

問 林地開発に関する許可、不許可の決定権は県にあるが、市町村に強い裁量権を持たせるように森林法を改正するため、県と連携して国に意見書を出してはどうか。

答 法令の改正に関するものであるが、まずは林地開発の許可権者である福岡県と相談をしたいと考えている。

糸島の景観について

問 景観は市民の財産であり、市はそれを守るべきと思うがどう考えるか。

答 都市と自然の共生を進め、まちの魅力を高め、いくために、開発と保全のバランスを取っていくことが必要である。

問 糸島市として将来、景観条例を制定することを考えているか。

答 景観行政と関係が深い都市計画マスタープランは総合計画に沿って策定する。これらが景観の在り方の基礎となり、その策定過程の中で、景観に関する考え方が反映されると考える。

問 ここは田園風景、ここは歴史的景観といったように、地区ごとに色分けして景観を残すことはできないか。

答 景観条例を定める際は、さまざま

な検討すべき材料があり、今後引き続き検討していく。可能な限り、自然が守られるような行政を心掛けていきたい。

観光について

問 市長はマリエストで「観光入込客数年間500万人を目指す」としているが、どのような根拠があつての考えか。

答 糸島の食材を生かしたグルメ観光や体験型観光、遺跡などを巡る文化観光など観光資源を組み合わせ、今までになかった新たな体験、発見の楽しさを提供することにより可能と考えている。

問 糸島市となつて、どのようなグリーンツーリズムを展開しているか。

答 フアームパーク伊都郡を拠点として漁協、ボランティアグループ等の各種団体と連携を図り、グリーンツーリズムの推進を図っていく。計画、接遇研修については観光基本計画を策定するので、その中で施策を講じたい。

問 観光客に満足していただくには、おもてなしをする人材が重要と認識しており、ボランティアガイドの育成、接遇研修については観光基本計画を策定するので、その中で施策を講じたい。

波多江 一正議員

白糸地獄谷
埋土処分場について

問 林道使用許可申請を不許可にしたが、今後の取り組みについて伺う。

答 申請者は、林道使用が不許可の場合、訴訟も辞さないと言われている。そのようになれば、市は訴訟が最終するまで対応する。市民のみなさんのご理解と議会のバックアップが必要である。

市立図書館について

問 市立図書館と学校図書館の役割についてどのように考えるか。

答 市立図書館は、市民の教育と文化の発展に寄与すること、学校図書館は、図書、視覚教育の資料等必要な資料を収集し、学校の教育課程の展開に寄与すると共に、子どもたちの健全育成を目的、役割としている。



問 移動図書館や庁舎活用など、糸島市全域での図書サービスについて考えを伺う。

答 平成22年度は、移動図書館

車はびるす号で糸島市内計20施設に巡回を考えている。また、旧二丈町、志摩町地域には、分庁舎のスペースを活用した暫定的な図書館サービスを行いたいと思っている。

問 糸島市図書館基本構想の策定委員会の立ち上げ時期はいつごろと考えるか。

答 基本構想の策定委員会については、平成22年度中には立ち上げができるように頑張りたいと思っている。

学校図書館の充実について

問 学校図書館の図書の購入方法が、旧1市2町で異なっていたようだが、糸島市ではどういう方法で行うか。

答 校長会から学校の事務量が多少増えても数回に分けて購入したほうがよいとの意見があり、現在、学校と教育委員会とで協議、検討中である。

運転困難者に対する
対策について

問 タクシー代を補助している自治体があるが、検討の余地は無いのか。

答 補助対象者や補助対象地域特定が困難である。最寄り駅への事前予約制乗合自動車は、地域交通計画策定の中で検討する余地はある。

笹栗 純夫議員

市長マリエストの「夢」を
「かたち」にするための提言

問 自然災害、特に集中豪雨対策に対して、旧前原市の一部地域では、平成21年度末に報告書がまとめられるが、それを受けて何を行うか。

答 調査報告書に基づき、具体的な整備方法の決定や概算事業費を算出し、その結果を踏まえて県や国と協議を行い、できるだけ早い時期に整備に取りかかりたい。

問 例えば、プレミアム付き商品券、景勝地の定点カメラの導入など、ふるさと応援寄附条例のメニューの見直しを求めたい。

答 プレミアム付き商品券発行については、実施に向けて検討したい。定点カメラの設置については、ホームページでの動画による情報提供に向けた調査、研究を行ってみたい。

問 新市「糸島市」誕生を、どのようなイベントでお祝いする意向か。一過性のものではなく、市民からの盛り上がりをもつよう願っているか。



答 NHK「のど自慢」公開放送、プロ野球名球会の「ドリームベースボール」、そして、九州大学の協力を得て行う「記念式典」と異

江頭 晶子議員

市長のマリエストについて

問 障がい者雇用コーディネーターについて記載があるが、障がい者雇用支援についての基本的な考えを伺う。

答 まずは、雇用の場を確保すること、それから、障がい者が、職業を通じて誇りを持つて自立した生活が送れるように、個々の状況に合わせた支援を進めることである。

問 就職を希望している障がい者は、どのような雇用を望んでいるか。また、その希望に対して、どのような支援策を行ってきたか。

答 希望の多くは、自宅で働くこと、正規雇用、変化が少ない業種。就労希望者は障がい者就業・生活支援センターに登録していただき、就業面と生活面の支援を行う。平成19年4月から21年度までに、登録56人中20人が就職された。

問 雇用支援として、公共施設での職場実習をしてはどうか。

答 実習を希望される障がい者の方について、能力および適性などを考え、市役所等での社会活動ができるかどうか、今後、可能性について研究していく。

問 将来の糸島市を担う子どもたちの快適な教育環境についての考えを伺う。

答 将来を担う子どもたちが安全で

都ジャズフェスティバル」を予定している。新市誕生を祝うと共に新市の一体感をつくりだしたいと考えている。

糸島市内全域で以下の事業を
推進・普及できないか伺う

問 オストメイト対応の多目的トイレの拡大について伺う。

答 現在、オストメイト対応の多目的トイレは糸島市内の公共施設と民間施設の17か所に設置されており、今後も計画的に設置する取り組みを進めていきたい。

問 難聴者・中途失聴者支援対策の強化で、公共施設へ「耳マーク」筆談用の携帯用ホワイトボード」の設置の推進ができないか。

答 いずれも平成19年度に旧前原市において各窓口を設置している。破損している耳マークは早急に取り換える。二丈支所と志摩支所の窓口にも設置し、他の公共施設への設置についても検討したい。

問 市長公約である「赤ちゃんの駅」事業拡大をどのように推進するか。

答 二丈、志摩地区に拡大し、合計34施設となる。民間施設の協力が重要で、市ホームページ等での再募集や市商工会への働きかけを行っていく。また、子育て中の保護者に場所利用方法の周知を図っていく。



安心して学校生活を送り、確かな学力を高め、豊かな心や健やかな体をはぐくむため、重要と考える。

問 マリエストに「小中学校を計画的にリニューアル」とあるが、具体的な計画があるのか。

答 具体的な計画はないが、小中学校合わせて290か所等の要望が上っており、緊急性・危険性を考え、順次計画的に整備を行っていく。

問 旧二丈町、旧志摩町に比べて旧前原市では、国の交付税に対する特別支援教育費の割合が少ない。公平な扱いをしていただきたい。

答 学校長が各学級の状況を把握し要望をあげている。教育委員会も直接学校へ行って、必要性等を確認しながら、支援員の配置を行っている。

住宅版エコポイント制度について

この制度は2010年3月8日から始まっているが、どのような内容の制度か。

この制度は国土交通省、経済産業省、環境省の3省合同での事業で、エコリフォームまたはエコ住宅を新築された方が、さまざまな商品と交換可能なポイントを取得できる制度である。

エコポイントの計算方法はどのようなものか。また、どのように申請するのか。

エコ住宅の新築は、面積に関係なく1戸当たり30万ポイントが与えられる。エコリフォームの場合は、各改修工事のトータルで1戸当たりの上限が30万ポイントとなる。申請は、全国3800か所の申請受付窓口になる。



住宅リフォーム制度について

この制度の目的は何か。また、実施している自治体ではどのような波及効果が出ているか。

住宅リフォーム制度を実施している他自治体の評価は差し控えるが、この制度を活用し、リフォームされた方が快適な生活を送り、リフォーム関連業者への仕事が増加したということは、十分予想される。

糸島市でも実施すべき時期に来ているのではないかと考えているか。

実施に当たっては、多大な財政負担が必要になる。また、住宅エコポイント制度や介護予防事業など、他の制度が既に充実している。

請願の審議結果

3月定例会で審議した請願は2件です。委員会で審議を行い、以下のとおり決しました。

不採択

中央ルート建設の中止を求める請願書
(建設産業常任委員会付託)

請願者
洲住民有志

代表 江崎 京子

審査報告

この請願は、現在建設中の中央ルートに対し、財政難であるのに巨額の投資をしている上に、地域住民にとってさまざまな不安や危険があるとして、建設中止を求める内容です。

委員会では、「住民にここまで犠牲を払って進めるべき道路とは思わない」との意見や「造られる道路をこれからどのように生かしていくかを考えるべきである」などの意見

が出ました。

採決の結果、採択2名、不採択5名で不採択と決し、後日、本会議でも不採択と決しています。

継続審査

県道から波多江駅ロータリーに通じる道路の拡幅
(建設産業常任委員会付託)

請願者
波多江校区住民有志

代表 水澤 健司

審査報告

この請願は、県道から波多江駅ロータリーに通じる道路の幅が狭く、大変危険であるとして、道路拡幅を求める内容です。

委員会での採決の結果、採択1名、継続審査6名で、閉会中も継続して審査を行うこととなりました。

編集後記

今期、

田原耕一、三嶋栄幸、榎和田正子、中村進、松月よし子、徳安達成の6名で「議会だより」の編集委員を務めていただくとことになりました。

年4回の定例会における質疑応答などを、簡潔に市民のみならず、議会の中で、市民のみならずの代表である議員がどのような考えを述べているか、これからの糸島のために議会がどのように動いているのか、議会傍聴に来ることができない方のためにも、分かりやすく読みやすい紙面作りに努めてまいります。

前原二丈、志摩の合併による10万都市というとても大きな組織の中で、委員全員が力を合わせ、お互いの相互理解を深めながら、より良い議会広報作りを行っていききたいと思います。

また、少しでも時間がとれるようであれば、ぜひとも議会の傍聴に足を運んでいただき、自分の目と耳で糸島の今をご覧いただきたいと思っています。



今回の定例会は、6月1日(火)から開催の予定です。正式には5月末に決定し、ホームページや市役所窓口・公民館などでお知らせします。詳しくは議会事務局へお問い合わせください。●問い合わせ:糸島市議会事務局 ☎(092)332-2084

災害時における高田住民の避難場所について

高田地区の避難場所について、今後どのように取り組むつもりか。



災害時の避難機能を持つ施設の設置について、その必要性を十分検証し、設置することになればその受け皿となる土地の選定、併せて設ける施設の役割、規模、機能等の検討へと進むこととしたい。

高田地区の世帯数、人口および災害弱者の人数を伺う。

瑞穂寺川東側の世帯は、2140世帯で人口5600人、災害時の支援希望者は136人である。

指定されている避難場所と収容人数はどうなっているか。避難所としては足りないのではないか。

都市計画と合併後のまちづくりについて

寿苑の収容人数は200人である。避難所として、恒久的な施設を整備できれば一番いいが、まずできることから始めなければならぬことを考慮し、寿苑とグッデイに相談し民間施設を確保した。

高田地区への公的施設の建設に関して、協議を開始する気持ちはあるか。

根本的な解決のためには、避難機能を持った公的施設となるが、先ほど答弁したとおり、これから検討を開始させていただきたい。

水道料金が払えない家庭の状況についても関心を持ち、すぐに水道を止めるのではなく、配慮するべきではないか。

水道の給水停止措置は、督促催告をしても納付されていない2期以上の未納者を対象としている。納付困難な事情がある受水者は、納期限後早めに相談いただきたい。

学校給食の民間委託について、給食事業の登録業者が2社しかないが、なぜか。

市の関係業務を受託したい事業者は、市の指名登録を行うことが基本であり、その結果によるものである。

糸島市長と市議会議員

交際費の支出状況報告

平成21年度(平成22年1月から3月まで)の市長および市議会議員の交際費の支出状況は表のとおりです。

詳しくは、市ホームページや市役所本庁舎・支所の情報公開コーナーで閲覧することができます。

市長と議長の交際費の支出状況

種類	市長交際費(円)	議長交際費(円)
香典・生花	45,000	0
総会等祝金	27,000	0
激励金	20,000	0
土産など	20,239	0
見舞金	0	0
協賛金	0	0
表彰式などの生花	5,000	0
合計	117,239	0
予算額	523,000	350,000

問い合わせ

市長交際費について
糸島市人事秘書課 ☎(332)2101
市議会議員交際費について
糸島市議会事務局 ☎(332)2084

糸島のできごと

丸に糸島の真新しい団服が並ぶ
糸島市消防団の入退団式

糸島市になって初めての消防団入退団式が4月4日、前原小学校体育館で開催。背中に「糸島」の文字が輝く真新しい団服が並びました。

この日は、班長以上の団員およそ200人と今年度の消防団退団者が参加し、退団者への感謝状の授与や委嘱状の交付などを行いました。

市長はいさつで、家と職場だけの生活をする人が多い中で、地域活動をする消防団に感謝と期待の意を述べました。最後は、恒例のまとい太鼓が披露され、式を締めくくりました。



式典では、退団者への感謝状の授与などを行いました

親子で楽しく収穫体験

南風校区「親子玉ねぎ植え隊」

4月10日、南風校区の「親子玉ねぎ植え隊」の玉ねぎの収穫体験が小学校裏で行われ、40世帯およそ130人の親子が集まりました。

この催しは、PTAや区長会などが企画。昨年11月、ひまわりが咲き終えた畑を参加家族で区画し、4500本の苗を植えました。

J Aの指導を受けて育てた玉ねぎは、粒ぞろい。あつという間の収穫作業でしたが、玉ねぎをスケッチしたり、とれたて玉ねぎのみそ汁やサラダを味わったり、収穫を楽しんでいました。



自分たちで育てた玉ねぎを、スケッチ。みんなうれしそうでした

コミュニティづくりに一役

志摩地区市民ソフトボール大会

第45回大会が4月11日、芥屋野球場をメイン会場に、志摩地区内の小・中学校のグラウンドなど計9会場で開催されました。

開会式では、旧志摩町長の末崎亨さんも出席され、開催にあたって選手の奮闘を願い、あいさつをされました。また、くじを引き当てた吉田行政区の代表が、力強い選手宣誓を行いました。

選手は行政区の期待を背負って戦い、また応援には子どもからお年寄りまでたくさんの方が集まりました。



曇天の天気の中、闘志あふれる選手宣誓が行われました

にぎわう池田川桜まつり

春の訪れをみんなで満喫

今年も、波多江小学校横の池田川沿いのサクラが満開となり、4月4日、池田川桜まつりが行われました。これは、地元の清浄会が手入れしているサクラで、糸島の花見名所の一つです。

この日は、子どもからお年寄りまで多くの家族連れが訪れ、お花見をしたり、昼寝をしたり、それぞれに春の訪れを楽しんでいました。

時折、強い風が吹くと花びらが空を舞い、宴席に散ります。この幻想的な風景に、風が吹くたびに見物客から歓声が上がっていました。



風が吹き、サクラ吹雪が起きると、歓声が上がっていました

伊都祭 2010

九州大学の学生と糸島地域の有志がスタッフとなり、一致団結して企画・運営するイベント「伊都祭」。みなさん、おいでください。



4回目の開催となる今回は「さすがは伊都祭！やっぱ伊都祭！」をテーマに、心躍るステージパフォーマンスや糸島と大学の魅力が詰め込まれたすてきな催し物、特産品販売など、昨年よりも魅力アップして開催します。

子どもからお年寄りまで、幅広い世代が親しみ、楽しめるお祭りです。この機会にあまり行く機会がない九州大学へ行きましょう。

日時 5月29日(土)10時から17時まで

場所 九州大学伊都キャンパス

問い合わせ
伊都祭2010
実行委員会事務局
(九州大学伊都共通
事務局総務課調整課)
☎(802)24333
<http://www.itosaj.jp/>



糸島の食べ物は、九大生にも人気

NHKのど自慢

市とNHK福岡放送局は「NHKのど自慢」を行います。



日時 6月27日(日)予選会は26日(土)

会場 伊都文化会館

ゲスト 西方裕之、藤あや子

参加費 無料(要申し込み)

※観覧したい人

応募方法 6月4日(金)必着

往復はがき「往信用裏面」に、郵便番号、住所、名前、電話番号を記入し、「返信用表面」に、郵便番号、住所、名前を記入して送付。

注意事項

①応募多数の場合は抽選。1枚で2人まで入場可能な整理券を6月11日(金)ころに発送。

②1歳以上から入場整理券が必要。

※応募の際にいただいた個人情報、受信料の扱いに使用することがあります。

申し込み・問い合わせ

NHK福岡放送局・事業

〒810-8577(住所不要) NHK福岡放送局「のど自慢」出場係、または「のど自慢」観覧係 ☎(24)26266

徴収方法が次のように変更になります。

例 ■住民税が年税額6万円(年金所得のみ)の場合

●これまでの納め方

納付方法	納付書または口座振替			
月	6月	8月	10月	1月
納付額	15,000円	15,000円	15,000円	15,000円
算出方法	4分の1	4分の1	4分の1	4分の1

●平成22年度の納め方

納付方法	納付書・口座振替		年金からの天引き		
月	6月	8月	10月	12月	2月
納付額	15,000円	15,000円	10,000円	10,000円	10,000円
算出方法	4分の1	4分の1	6分の1	6分の1	6分の1

●平成23年度以降の納め方

納付方法	年金からの天引き					
月	4月	6月	8月	10月	12月	2月
納付額	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円
算出方法	前年度2月分と同額			年税額から4月から8月分の税額を差し引いた残りの税額の3分の1		



特別徴収(天引き)の対象となる税額
天引きされる住民税は、年金所得の金額から計算した住民税額です。
給与所得や事業所得などから計算した住民税額は、これまでどおり給与からの特別徴収(天引き)や普通徴収(納付書または口座振替)で納めていただきます。

特別徴収(天引き)の対象となる年金
特別徴収の対象となる年金の種類は、老齢基礎年金や老齢厚生年金、退職共済年金などです。障害年金および遺族年金などの非課税の年金は、付書または口座振替で納めていただきます。

糸島市税務課
☎(092)311111

問い合わせ

※平成22年度市・県民税の納税通知書は、6月上旬に発送の予定です。

昨年度は、公的年金に対する税額を給与から特別徴収することができませんでしたが、今年度の住民税より、公的年金からの特別徴収の対象でない65歳未満の人の、公的年金などに対する税額を給与から特別徴収できるようになります。

65歳未満の人の年金所得に対する住民税の納付方法が変わります

その場合は、普通徴収(納付書または口座振替)で納めていただきます。

特別徴収(天引き)が停止になる場合
特別徴収(天引き)決定後、糸島市から転出したり、税額の変更や年金の支給停止などが発生した場合は、天引きが停止します。

特別徴収(天引き)の対象となりません。
特別徴収(天引き)が停止になる場合
特別徴収(天引き)決定後、糸島市から転出したり、税額の変更や年金の支給停止などが発生した場合は、天引きが停止します。

特別徴収(天引き)の対象となる人
この制度の対象となる人は、平成22年4月1日現在、65歳以上の年金受給者で、前年中の年金所得に対する住民税の課税がある人です。
ただし、次のいずれかに該当する人は、対象となりません。
①平成22年1月1日以後、糸島市外に転出した人。
②介護保険料が公的年金から天引きされる人。

③天引きされる住民税額が老齢基礎年金などの受給額を超える人。
④国民年金法に基づく老齢基礎年金など年金の年額が18万円未満の人。



平成20年度税制改正で、全国的に平成21年10月より、住民税(個人の市・県民税)の公的年金からの特別徴収(天引き)が始まりました。
しかし、糸島市は合併に向けた電算システムの大規模改修などを行ってきたため、公的年金からの特別徴収を1年間延期していましたが、平成22年10月支給分の公的年金から、住民税の特別徴収(天引き)を開始することになりました。
この制度は、年金受給者の納税の便宜と、税金徴収の効率化のために納付方法を変更する制度であり、税負担が増えるものではありません。

公的年金から住民税の特別徴収が始まります

平成22年10月より、住民税が年金から天引きされます

表② 保険料の軽減措置

均等割額軽減割合	軽減後の均等割額(年額)	同一世帯内の被保険者および世帯主の軽減対象所得金額の合計額(※3)
9割軽減	5,221円	33万円(基礎控除額)以下で、被保険者全員が年金収入80万円以下で、その他の所得がないこと
8.5割軽減(※2)	7,831円	33万円(基礎控除額)以下
5割軽減	26,106円	33万円(基礎控除額)+24万5千円×被保険者(世帯主を除く)の数以下
2割軽減	41,770円	33万円(基礎控除額)+35万円×被保険者の数以下

※注① 「世帯」とは、4月1日時点の世帯(年度途中で75歳になる人や県外から転入した人などはその時点)が基準です。
※注② 原則的には「7割軽減」ですが、平成22年度も特別措置により「8.5割軽減」に拡充されます。
※注③ 「軽減対象所得金額」とは、基本的には総所得金額等と同じですが、公的年金などの収入の場合、「公的年金等収入-公的年金等控除-15万円」となるなど、例外があります。



糸島市国保年金課
☎(092)311111

その他の保険料の特例
後期高齢者医療制度に加入する前日までに、被用者保険(国民健康保険と国民健康保険組合は非該当)の被扶養者だった人の特例として、均等割額が9割軽減されます(所得割額はかかりません)。
※詳しくは、7月に送付する「後期高齢者医療保険料額決定通知書」に記載しています。

後期高齢者医療被保険者証(保険証)が更新されます
現在の保険証の有効期限は平成22年7月31日までです。8月1日から使える新しい保険証は、7月下旬に市役所から郵送します。

保険料の算出方法
保険料は被保険者ごとに計算します。被保険者全員が等しく負担する「均等割額」と総所得金額等(※注)に応じて負担する「所得割額」との合計額が保険料となります(※1)。
※注「総所得金額等」とは、前年中の「公的年金等収入+公的年金等控除」と「給与収入+給与所得控除」「事業収入+必要経費」などの合計額で、各種所得控除の金額です。

保険料の軽減措置
世帯(※次頁・注①)の所得の状況などに応じ、保険料の軽減措置が行われます。軽減の内容は次のとおりです。
均等割額の軽減(次頁・表②)
所得割額の軽減(5割軽減)
総所得金額等から基礎控除額(33万円)を引いた額が58万円以下の人(公的年金収入のみの場合、211万円以下の人)

後期高齢者医療制度の保険料率は、福岡県後期高齢者医療広域連合で決定され、2年に一度改正することになっています。
今回、制度開始以来、初めての保険料率の改正が行われました。その結果、平成22年度の均等割額と所得割率は表①のとおりに決定しました。

表① 均等割額と所得割率

	H22・23	H20・21	増減
均等割額	52,213円	50,935円	1,278円増
所得割率	9.87%	9.24%	0.63ポイント増
賦課限度額	50万円	50万円	増減なし

図① 保険料額の算定

$$\text{保険料額(年額)} = \text{均等割額} + \text{所得割額} \\ = 52,213円 + (\text{総所得金額等} - 33万円) \times 9.87\%(\text{所得割率})$$

後期高齢者医療制度に加入しているみなさんへ

その他の 関係団体 講座メニュー

以下の講座への申し込み・問い合わせは、直接、関係機関へお願いします。

糸島警察署の講座メニュー

No.	講座名
1	警察署の仕事
2	防犯指導講話
3	振り込め詐欺防止講話
4	薬物乱用防止教室
5	交通安全教室
6	暴力団排除に向けて

申し込み・問い合わせ

糸島警察署総務課 ☎(323)0110

糸島保健福祉事務所の講座メニュー

No.	講座名
1	身近な薬のおはなし
2	食中毒予防のおはなし
3	犬を飼うってステキです…か？
4	いきいき更(幸)年期
5	性感染症は他人事?~エイズ、クラミジアのおはなし~
6	ひょっとして結核?結核について知りたいあなたへ
7	防げます!! O157、ノロウイルス
8	薬物乱用防止教室
9	こころの健康、大切にしていますか?
10	新型インフルエンザについて
11	配偶者からの暴力(DV)について
12	メタボと健診
13	がん検診のすすめ
14	あせらず・のんびり・ゆっくりと~心の病 統合失調症~
15	酒は百薬の長というけれど…?
16	現代社会で揺れ動く子どもたちの心

申し込み・問い合わせ

糸島保健福祉事務所総務企画課 ☎(322)5186

筑紫保健福祉環境事務所の講座メニュー

No.	講座名
1	地球温暖化の現状
2	地球温暖化と対策
3	環境全般

申し込み・問い合わせ

筑紫保健福祉環境事務所地域環境課 ☎(513)5611

糸島市出前講座メニュー一覧 ●糸島市の講座メニュー

No.	講座名	担当部署
1	選挙制度のおはなし	総務課
2	消防って、なあーに	危機管理課
3	防災に関する講座	危機管理課
4	地方自治と地方公務員	人事秘書課
5	知っていますか?情報公開・個人情報保護制度—情報は市民と行政の共有財産です	情報政策課
6	市役所とは(市役所はどんな仕事をしているんでしょう/小・中学生対象)	情報政策課
7	糸島市の台所事情	財政課
8	これからの糸島(新市基本計画)—人も元氣 まちも元氣 新鮮都市 いとしま	経営企画課
9	統計で見る糸島~糸島市をもっと知ろう	経営企画課
10	新エネルギーって、どんなもの?	経営企画課
11	九州大学との連携によるまちづくり	学研都市推進課
12	楽しく国際交流	地域振興課
13	NPO、ボランティアって、どんなこと?	地域振興課
14	市民協働のまちづくり	地域振興課
15	こんにちは「市民課窓口」です	市民課
16	身近な税のおはなし	税務課
17	来て、見て、知って ごみのこと	生活環境課
18	今日から始めようコマメ生活~伝えま、ごみ減量の秘策!!~	生活環境課
19	みんなに知ってほしい、身近な環境問題	生活環境課
20	障がい者の福祉制度について	障害福祉課
21	介護保険制度のおはなし	介護保険課
22	国保制度って、どんなしくみ?	国保年金課
23	国民年金制度について	国保年金課
24	長寿医療制度って、どんなしくみ?	国保年金課
25	しあわせ教室	健康づくり課
26	すこやか教室	健康づくり課
27	いきいき教室	健康づくり課
28	はつらつ教室	健康づくり課
29	メタボ健診のはなし	健康づくり課
30	子育て応援教室	子ども課
31	人権センターって、どんなところ?	人権政策課
32	女性の人権	人権政策課

苦情や要望は受け付けません
講座は予定の時間内で終了してください。質疑や意見交換は構いませんが、苦情や要望は受け付けません。

申し込み・問い合わせ
1番から60番まで
糸島市生涯学習課
(糸島市志摩町30番地)
☎(322)2092
FAX(322)2707
61番から64番まで
糸島消防本部総務課
(糸島市前原1783-1)
☎(322)4222

No.	講座名	担当部署
33	女性への暴力	人権政策課
34	人権尊重のまちづくりについて	人権政策課
35	出納事務のおはなし	会計課
36	身近な道路のおはなし	建設課
37	市街化調整区域での区域指定による開発について	都市計画課
38	土地と建物と道路について	都市計画課
39	都市計画って何だろう?	都市計画課
40	区画整理のしくみ	都市計画課
41	交通バリアフリーによる人にやさしいまちづくり	都市計画課
42	糸島市の保存樹について	施設管理課
43	上水道のしくみ	水道課・業務課
44	下水道って、なあーに?	下水道課・業務課
45	よごれた水がきれいになるまで	下水道課
46	森の役割	農林土木課
47	糸島市の水産業について	水産振興課
48	国における農政改革のあらまし	農業振興課
49	グリーンツーリズムって、なあーに?	農業振興課
50	企業誘致	企業立地課
51	きて!みて!いとしま	商工観光課
52	悪質商法から身を守るために	商工観光課
53	栄養バランスのとれた豊かな学校給食	学校教育課
54	子ども会活動~子どもが生き生きとするために~	生涯学習課
55	子どもたちを健やかに育むために	生涯学習課
56	身近な図書館のおはなし	生涯学習課
57	私たちの市の文化財	文化課
58	議会ってどんなところ?	議事課
59	チェックしてます、役所の仕事	監査事務局
60	糸島市農業委員会の概要	農業委員会
61	防火教室	糸島消防本部
62	庁舎見学	糸島消防本部
63	救急講習	糸島消防本部
64	住宅火災への備え	糸島消防本部

電話やFAXでも受け付けます。ただし、業務の都合により、希望に沿えない場合があります。

開催日時 講座は土・日曜日、祝日も行います。時間は9時から21時までの90分以内です。

※糸島消防本部の講座(No.61から64まで)については、原則として勤務時間内の派遣となります。

※講師料は必要ありませんが、会場は申請者で手配してください。

※講師料は必要ありませんが、会場は申請者で手配してください。

出前講座とは
出前講座は、市民のみなさんが興味のあるメニューを
選択し、希望する時間や場所

に市職員が出向き、業務の説明や専門知識を生かした話などをするものです。
糸島保健福祉事務所や糸島警察署が担当する講座も

あります。講座の内容は、左表のとおりです。
申し込みは5人以上で
対象者 市内に居住、通勤・通学するおおよそ5人以上

の団体やグループ
申込方法 講座の開催を予定している日の14日前までに、申込書提出してください。

市では、市政の情報を積極的に発信することでみなさんに理解していただき、市民協働のまちづくりを進めるため、糸島市出前講座を開講しています。

糸島市出前講座

「知りたい、聞きたい」を職員がお届けします



多彩な講座を出前(応急手当て普及員認定書所持者の自主研修)

全国一斉「人権擁護委員の日」●6月1日

特設人権相談所を開設

あなたの悩みを人権擁護委員に相談してみませんか

人権擁護委員とは
人権擁護委員制度は、昭和24年6月1日の人権擁護委員法の施行により、国民の基本的な人権を擁護する制度として整備されました。

それ以来、人権擁護委員は、

すべての人権が正しく守られるように、人権を侵害された被害者の救済や人権相談活動、人権思想の普及高揚を図るための各種啓発活動に取り組んでいます。



人KENあゆみちゃん

市では、長期総合計画市の最上位計画を策定するため、みなさんの意見を募集します。

この計画は、合併時に策定した「新市基本計画」を基本とし、今後10年間の市のまちづくりの方向性を示すものです。

※応募する人の氏名と住所を記入してください。

申し込み、問い合わせ
糸島市経営企画課
〒819-1192
糸島市役所経営企画課
(住所記入不要)
☎(332)20061
FAX(332)06239
E-mail: keikikaku@city.toshima.lg.jp

別表 糸島市内の人権擁護委員

校 区	氏 名	校 区	氏 名
波多江	三嶋 洋一	怡 土	中尾 扶佐子
東 風	秋吉 登喜子	深 江	宇留島 和正
前 原	吉村 英敏	一貴山	進藤 英子
前原南	的野 慶子	福 吉	森田 孝久
南 風	井上 美那子	可 也	甘藷 由弘
加布里	中原 美佐江	桜 野	近藤 征生
長 糸	徳田 美代子	引 津	友納 辰也
雷 山	神 勝		山田 せつ子

人権擁護委員への連絡は福岡人権擁護委員協議会(福岡法務局人権擁護部)にお電話ください。

擁護に理解のある人を市長が市議会の意見を聞いて推薦し、法務大臣が委嘱した人権のパートナーです。

福岡人権擁護委員協議会
(福岡法務局西新出張所内)
☎(836)4311

新市基本計画の内容(抜粋)

- 【まちづくりの基本戦略】
- ①みんなが健康で元気なまちづくり
 - ②子どもが健やかに育つまちづくり
 - ③海、山、川を大切にしたいまちづくり
 - ④快適に暮らすことができる安全・安心なまちづくり
 - ⑤みんなの力で進める協働のまちづくり
 - ⑥経営感覚を持った持続可能なまちづくり
 - ⑦地域資源を生かした産業創出のまちづくり

- 【重点プロジェクト】
- ①子育て支援
 - ②校区まちづくり推進
 - ③九州大学を生かした地域づくり



糸島市では、市長を応援団長、市内飲食店や食品加工業者、宿泊施設、農畜海産物直売所などを応援団員とした「地産地消応援団」を発足させ、地産地消の推進を図っています。

地産地消応援団員は、随時募集しています。お気軽にお問い合わせください。

参加者募集
市では、「食と農」の体験家族を募集します。

今回は2コース。いずれも苗植えから収穫まで体験し、農業に触れていただく内容です。

糸島産の調味料は絶品

本家山賊鍋前原店

子どもからお年寄りまで広く地域に愛されている本家山賊鍋前原店。米や肉、魚介類の半分は、地元産を使用。糸島豚を使用した調味料は特にお薦めです。

所在地 糸島市浦志2-2-1
営業時間 11時から22時まで
(年中無休)
☎(324)9350



新鮮な魚介類でもてなし
デリバリー弁当
ハシモト
出荷先の伊都菜彩やお客さんからの「糸島産の物にこだわって、作ってください」という声に応え、100%糸島産の使用をめざし、頑張っています。

所在地 糸島市曾根194-12
☎(332)0008



●店長から「ひとこと」
これからは、地産地消に着目し、商品価値を高めていきます。みなさんのお越しをお願いします。

●店長から「ひとこと」
自分の家族に食べさせるのと同じように愛情を持って、お弁当を作っています。

問い合わせ
糸島市農業振興課
☎(332)20087

夏野菜を作ろう
夏野菜パラダイス
夏野菜の苗の定植から

親子で農業体験をしませんか

無料法律相談会
高齢者、障がい者のための相談
NPO法人安心サポートネットでは、法律無料相談会を次のとおり開催します。

日時 5月25日(火) 10時から15時まで
場所 伊都文化会館(糸島市前原東二丁目2番7号)
対象者 高齢者や障がい者、その家族、ケアマネジャー
相談事項
①成年後見制度(法定後見、任意後見いずれでも可)
②相続、遺言、財産管理、葬儀などの死後事務
相談員 安心サポートネット理事(複数)

①身体障害者手帳所持者
②公共職業安定所への求人登録者
③介護が不要で身辺処理ができて、申す必要のない人

期間 7月7日(水)から10月29日(金)まで
募集人員 8人
時間 10時から17時まで
会場 (株)リフォーム三光サービス(福岡市中央区天神4-5-15Fビル2階)
内容 洋服リフォームの基礎知識や実技を習得
退会日 6月21日(月)
「オフィスソフト活用科」募集対象
①身体障害者手帳または精神障害者保健福祉手帳所持者
②公共職業安定所への求人登録者
③介護が不要で身辺処理ができる人

募集人員 15人
期間 7月6日(火)から9月29日(水)まで
時間 10時から16時まで
会場 (株)医療事務サービス(福岡市博多区博多駅前2-2-1福岡センタービル)
内容 実務に必要な技術習得と資格取得をめざす。

選考日 6月17日(木)
【音楽パソコンビジネス科】募集対象
①身体障害者手帳を持つ視覚障がい者(パソコン画面を見るのが困難な人)
②公共職業安定所への求人登録者
③介護が不要で身辺処理ができる人

募集人員 10人
期間 7月7日(水)から9月30日(木)まで
時間 10時から16時まで
会場 (株)コンビュータ教育社(福岡市博多区博多駅東1-1-33はかた近代ビル)
訓練内容 音声ソフトによるパソコン操作の習得
退会日 6月18日(金)
共通事項
●受講料 無料(テキスト代など別途)
休講日 土日祝日(このほかにも、休講日があります)
申込期限 6月3日(木)
申込方法 必要書類を最寄りの公共職業安定所に提出
選考会場 各科会場(面接)
※定員に満たない場合は中止することがあります。
※発表は、6月29日(火)に本人に郵送で通知します。

観光審議会委員の募集
知識や関心のある方を募集
市では「観光審議会委員」を次のとおり公募します。

任期 7月1日(木)から平成24年6月30日(土)まで
応募資格
①観光行政に知識や関心のある人
②市内在住の人
③市の審議会等委員の兼職数が2以内
募集人員 2人程度
職務内容 観光産業の振興を総合的・計画的に推進するため、観光基本計画の策定会議など。

会議回数 年8回程度
募集期限 6月10日(木)
会費報酬 4700円
費用弁償 2200円
応募方法 市役所商工観光課へ付けの申込書に必要事項を記入し提出。
選考方法 書類選考
申し込み・問い合わせ
糸島市商工観光課
☎(332)2079

水道当番 ※[]内は、夜間・日曜祝日の電話番号。

期間・会社名	電話番号
5月31日～6月6日 シナノ設備(株)	(324)2037 [(327)0010]
6月7日～6月13日 (有)中国設備工業	(324)5968 [(323)0687]
6月14日～6月20日 (有)西村住宅設備	(328)1530
6月21日～6月27日 (有)持田管工	(322)5795 [(323)0903]
6月28日～7月4日 (有)河上設備	(325)0352

在宅介護相談 ※専門スタッフによる指導や助言を24時間体制で行います。

相談会場	電話番号	相談会場	電話番号
糸島市地域包括支援センター (糸島市健康福祉センターあごら内)	☎(321)0543	マイネスハウス支援センター(特別養護老人ホーム内)	☎(329)1501
富の里支援センター(特別養護老人ホーム内)	☎(324)2330	仙寿苑支援センター(特別養護老人ホーム内)	☎(325)3379
		志摩園支援センター(特別養護老人ホーム内)	☎(328)2121

6月の健診などの日程

内容	実施日	受付時間	場所
4か月児健診	11(金)、29(火)	13:00～13:30	市健康福祉センターあごら
10か月児健診	4(金)、9(水)		
1歳6か月児健診	1(火)、10(木)、17(木)	13:00～13:30	市健康福祉センターあごら
3歳児健診	3(木)、8(火)、15(火)		
予防接種(ポリオ)	2(水)、26(土)	13:00～13:30	ふれあい(志摩)二丈庁舎(二丈)
のびのび相談(育児相談)	23(水)	9:30～11:00	
もくもく教室(離乳食教室)	11(金)(要予約)	9:45～10:00	ふれあい(志摩)二丈庁舎(二丈)
母子手帳交付	2(水)、25(金)	9:30～11:00	
両親学級	26(土)(要予約)	9:20～9:30	ふれあい(志摩)二丈庁舎(二丈)
予防接種(ポリオ)	25(金)	13:00～13:30	
のびのび相談(育児相談)	18(金)	10:00～11:00	ふれあい(志摩)二丈庁舎(二丈)

休日・夜間等当番医

●歯科

日 時	場 所	電話番号
日・祝日 9:00～12:00	糸島口腔保健センター	(324)4317

●小児科・内科

日 時	場 所	電話番号
月～金曜日 19:00～翌6:30	市休日・夜間急患センター	(329)1190
土・祝前日 19:00～翌9:00		
日・祝日 9:00～翌6:30		

●外科

日 時	日 程	場 所	電話番号
月～金曜日 19:00～翌6:30	市休日・夜間急患センター		(329)1190
日・祝日 9:00～18:00	6/6(日)	友田外科医院	(322)3363
	6/13(日)	太田脳神経外科医院	(323)1251
	6/20(日)	糸島医師会病院	(322)3631
	6/27(日)	井上病院	(322)3437

土・日・祝日について、上記時間外は、救急告示医療機関などへ電話でご確認の上、ご来院ください。
(救急告示医療機関)
有田病院(322)2061
井上病院(322)3437
渡辺整形外科病院(323)0013
(県救急医療情報センター) (471)0099

くらしの情報

日 月 火 水 木 金 土	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
5月																															
6月																															

■6月の納期

市県民税	1期分
国民健康保険税	1期分
介護保険料	1期分
保育料	6月分
市営住宅家賃	6月分
上下水道料金	4・5月分

ふるさとの歴史を学ぼう

4月10日、伊都国歴史博物館で館長講話を開催。約100人が受講しました。
伊都国歴史博物館では年間を通じ、多彩な講座を数多く開催しています。みなさんも受講してみませんか。

申し込み・問い合わせ

伊都国歴史博物館
☎(322)7083



から19時まで
※結果説明は8日(火)16時
から19時まで行います。
※このほか、毎週火曜日9時
から10時30分まで検査
を実施しています。

場所 糸島総合庁舎1
階(糸島市浦志2-3-1)
検査項目 エイズ・クラミジア・
梅毒(検査費は無料)
問い合わせ
糸島保健福祉事務所
保健衛生課
☎(322)5579

都市計画地区計画家の縦覧
寺倉地区地区計画(市決定)
市では次のとおり都市計
画案の縦覧を行います。
・志摩都市計画
・寺倉地区地区計画(市決定)
縦覧期間 5月17日(月)から
31日(月)まで(閉庁日を除く)
場所 糸島市都市計画課
※今回の都市計画案について、
市長あてに意見書を提出
することがあります。

意見書提出場所 糸島市都市
計画課窓口
提出期限 5月31日(月)の17
時15分必着

県では、海外の各種制度の
視察・調査・交流などを通し、
国際的視野で男女共同参画
を推進する人材を育成する
ため、「女性研修の翼」の団員
を募集します。

研修国 ドイツ・フィンラ
ンド
研修期間 11月14日(日)か
ら21日(日)まで
応募資格 次の条件をすべ
て満たす女性
①県内に居住し、平成22年4
月1日現在満20歳以上65
歳以下の人。
②健康で協調性に富み、計画
に沿った規律ある団体行
動に耐えられる人。
③団体や企業で男女共同参
画などに関する活動を積
極的にを行い、帰国後も活動
を期待できる人。
※公務員や学生、同様の事業
に参加した人を除く。
募集人員 20人程度(書類選
考と面接選考あり)
研修費用 25万円程度
申込方法 必要書類に記入
の上、市役所人権政策課に郵
送または持参。

問い合わせ
糸島市都市計画課
☎(323)1111

肝炎医療費助成制度の変更
4点が変更されました
4月1日から次の4点が
変更されました。
①自己負担限度額が、所得に
応じ1万円または2万円
に引き下げられます。
②B型肝炎ウイルス性肝炎に対
する核酸アナログ製剤治
療も医療費助成の対象に
なります。
③一定の条件を満たした場合、
インターフェロン治療に
係る医療費助成を、2回目
まで受けられます。
④6か月を限度とする期間
延長条件が変更されます。
⑤⑥は、保健所などで申
請が必要です。まずは主治医
へご相談ください。
6月末までに申請すれば、
有効期間を4月1日までに
さかのぼることができます。

問い合わせ
糸島保健福祉事務所
健康対策課
☎(322)1439

※書類は、市役所人権政策課・
ラポールの窓口で配布し
ています。
申込期限 6月11日(金)
※郵送の場合は必着です。
問い合わせ
福岡県男女共同参画推進課
☎643-3339-1

お知らせ
軽自動車税の減免
忘れずに手続きをしましょう
障がい者などが使用する
軽自動車の税金は、障がいの
状況により減免できます。
期限を過ぎると、減免する
ことができません。忘れずに
手続きをしてください。
減免対象 身体障害者手帳
や療育手帳などを所持する
人や、その人の移動のために
家族が使用する軽自動車。
※減免は、障がい者1人に1
台。普通自動車の減免を受
ける場合は非該当。
持ってくるもの 身体障害者
手帳など、納税通知書、運転
免許証印鑑。
申請期間 納税通知書が届い
てから5月24日(月)まで

歯の健康のつどいを開催
参加しませんが
糸島歯科医師会では、歯の
衛生週間中(6月4日から6
月10日)に「歯の健康のつどい」
を開催します。
当日は、表彰や健診、歯磨
き指導など、盛りだくさん。
家族連れでのご参加ください。
日時 6月5日(土)14時
30分から16時30分まで
場所 伊都文化会館(糸
島市前原東2-2-7)
表彰 8020表彰(自
分の歯が20本以上ある80歳
の表彰)や園児の歯の優良者
表彰、3歳児表彰(該当者には
通知)

内容 歯磨き指導やフッ
素によるフックアップが、歯
の無料健診や相談、口腔がん
検診、コンピュータによる
歯周病診断など。
※歯の無料健診・口腔がん検
診は「糸島口腔保健センタ
ー」(糸島市前原東2-7、
5-2)で実施します。

問い合わせ
糸島歯科医師会
☎(324)3220

問い合わせ
糸島市税務課
☎(323)1111

日本赤十字社からお知らせ
5月は社員増強運動月間です
日本赤十字社は、国内はも
ろろん海外でも災害救護活
動や医療事業、社会福祉事業
などを行っています。
これらの活動は、みなさん
からの社資(募金)で支えら
れています。
社資受付 市役所障害福祉
課で受け付けています
※1000円以上募金した
人には、必要に応じて社員
門標が交付されます。

問い合わせ
糸島市障害福祉課
☎(322)2073

夜間エイズ検査の実施
無料で検査を実施します
夜間エイズ性感染症(無料・
匿名)検査を次のとおり行
います。昼間、仕事や学校で忙
しい人など、この機会に検査
を受けませんか。予約なしで
も受けられます。
検査日時 6月1日(火)16時

相談内容	実施日(曜)	時 間	場所など
教育相談	毎週月～金曜日	10:00～18:00	市役所第二庁舎3階 ☎(324)4109
	16(水)	10:00～16:00	市人権センター ☎(322)1697
女性相談・DV相談	毎週月～金曜日	9:00～17:00	市役所人権政策課
女性の心理 カウンセリング	3、17(木)	10:00～16:00	市人権センター(2日前までに要予約)☎(332)2075)
	10、24(木)		市男女共同参画センターラポール(2日前までに要予約)☎(332)2075)
労働相談(面接のみ)	11(金)	13:00～16:00	市男女共同参画センターラポール(2日前までに要予約)☎(324)2800)
NPOに関する相談	1、8、15、22、29(火)	9:00～17:00	市NPO・ボランティアセンターこら糸島(要予約) ☎(324)9181

編集後記
みなさん、ゴールデンウィークはどのように過ごしましたか。
遠く海外まで旅行に行った人もいれば、家でゴロゴロして
いた人もいることでしょう。最近、妻の散歩に付き合うようになったのですが、市内の
あちこちを歩きまわってみると、思った以上に楽しいことに気が付きました。これホント。
歩いていると、かわいい動物を見かけたり、今まで知らなかった近道を発見できたり
します。お腹が減ったら広報で紹介した地産地消のお店に入り、妻に「いい店知って
るだろう。」と自慢しています。意外な副産物として、妻と会話する時間が増えたことで、
よりいっそう夫婦仲がよくなったように思います。(友岡)

ごみを分けて資源に

可燃ごみ量の変化	
平成22年 4月末現在	2,167トン
前年同月比	+1.6%

6月の各種相談

※実施日が祝日と重なる場合は実施しません。

相談内容	実施日(曜)	時 間	場所など
納税相談(納付について)	20(日)	8:30～17:00	市役所収税課 ダイヤルイン☎(332)2067
法律・心配ごと相談	1、8、15、22、29(火)	10:00～12:00	あごら(要予約) ☎(324)1660
心配ごと相談	10(木)	13:00～16:00	二丈苑 社会福祉協議会二丈支所 ☎(325)0433
	1(火)		ふれあい 社会福祉協議会志摩支所 ☎(327)3514
社保・年金相談	9、23(水)	10:00～15:00	市人権センター ☎(322)5095
障がい者総合相談	25(金)	13:30～16:00	本庁403会議室、要予約、市役所障害福祉課
人権相談	8、15、22、29(火)	13:00～16:00	市人権センター ☎(322)1697
特設人権相談	1(火)	10:00～15:00	
行政相談	19(土)	13:30～15:30	市人権センター ☎(322)1697
職業相談	毎週月～金曜日	8:45～17:00	ワークステーション糸島 ☎(321)1610
消費生活相談	毎週月・水・金曜日	9:00～12:00	市役所商工観光課
	18(金)		市人権センター ☎(322)1697
家庭児童相談	毎週月～金曜日	8:30～17:00	市役所子ども課
子育て支援相談	毎週月～金曜日	8:30～17:00	市役所子ども課
	毎週月～土曜日		子育て支援センター・すくすく ☎(321)0464